

ベトナム

ニイヌマ、北部でフルーツトマト栽培指導

農水 2026年2月26日



建築資材販売などを手がけるニイヌマ（宮城県石巻市）は6日、ベトナム北部ディエンビエン省で、日本式のスマート農業技術を活用し、高品質のフルーツトマトを栽培するスマートハウスを竣工（しゅんこう）した。

同事業は、遠隔指導により高品質で安全な生鮮品の栽培や高収益なスマート農業経営モデルの確立を目指す実証事業の一環。中小規模向けスマート農業技術を導入し、高付加価値フルーツトマトの生産による収益性向上を図る。NTTアグリテクノロジー（東京都新宿区）の遠隔農業支援技術を活用し、ビニールハウス内の環境制御や遠隔指導を行う。

ベトナムの農業では小規模農家が多数を占め、生産性や収益性の向上が課題となっている。ニイヌマは、地方部で最適な栽培を実現するため遠隔技術指導やスマート施設園芸の普及展開を行う。将来的には、中小規模のスマートハウスと遠隔栽培の技術指導を包括したフランチャイズ農園の展開を目指す。

同実証事業の規模は約7,500万円。グローバルサウスと日本との経済連携の強化を目的にした経済産業省の補助金事業に採択されている。事業期間は2025年9月から26年8月までを予定する。



ニイヌマは北部ディエンビエン省でスマートハウスを竣工した（同社提供）

国・地域 **ベトナム**

業種 **農水**

関連タグ **ベトナム** **日本** **農林・水産** **IT一般**

Copyright © 1997- NNA All rights reserved.